



山科としょかんだより

- for teens -

2020年 秋号



美味しい本



秋は美味しいものがたくさんあります。また夜が長くなり、涼しい秋は読書を楽しむ季節でもあります。そこで今回は「美味しい本」を紹介します。

『一華後宮料理帖 [第一品]』

三川みり著

KADOKAWA

キャッチフレーズは、「食」を愛する皇女の中華後宮ファンタジー。すでに11巻で完結しているのですが、続きを待たなくても最後まで一気に読めます。スピンオフの「双花斎宮料理」もぜひどうぞ。

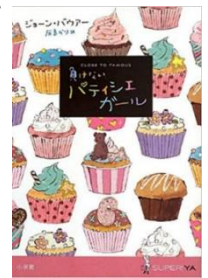


『負けないパティシエガール』

ジョン・バウアー著

小学館

アメリカの、カラフルで、とても甘いカップケーキが、次から次へ登場。ただ、人生はそんなに甘くありません。主人公の最大の悩みはLD（学習障害）。頑張る女の子のサクセスストーリーです。



『正しい目玉焼きの作り方』

森下えみこイラスト

河出書房新社

きちんとした大人になるための家庭科の教科書。洗濯・料理・掃除・裁縫の構成で、第2章は料理の授業です。朝食に卵料理を食べよう、正しい計量の仕方、レシピの読み方等々。食事が楽しく豊かになります。



このほかにも、

『13歳からの料理のきほん34』

アントラム栢木利美／海竜社

『秘密のスイーツ』はやしまりこ／ポプラ社

『真夜中のパン屋さん』大沼紀子／ポプラ社

『お菓子の本の旅』小手鞠るい／講談社

『すし食いねえ』吉橋通／講談社

『中学生までに読んでおきたい日本文学9

食べる話』松田哲夫／あすなる書房

など、「ティーンズコーナー」におすすめの本がいっぱいあります。



山科図書館のキャラクター紹介



名前：ぶっくろう

誕生：山科図書館の開館60周年を記念して（2012年）

由来：ギリシャ・ローマ神話に出てくる知恵の神さまの“ふくろう”が大石内蔵助に扮している

年齢：永遠の2歳

体重：文庫本2冊くらい

口癖：「拙者」、「～でござる」

性格：好奇心旺盛で、わからないことは山科図書館で調べる
特に地元・山科のことを調べるのが好き

好きな物：山科なすの田楽

一言：図書館でたくさん本を借りて、家で読んでね！

本を借りるには・・・

「図書館カード」が必要です。この図書館カードは、京都市の図書館全館共通です。まだカードを持っていない人は、住所を確認できるもの（生徒手帳など）を図書館に持参して、申し込んでください。

資料は、1人10点まで2週間借りることができます。

（CD、DVDは2点まで）

山科図書館にない場合は、他の京都市の図書館から本や雑誌、CD、DVDを取り寄せて、借りることができます。

期限内に読み切れなかったときは、貸出延長ができます。

（返却期限が過ぎていたり、次に予約が入っている資料は延長できません）

パスワード・・・

パスワードを登録すると、家のパソコンや携帯から本の予約や貸出期間の延長ができます。



京都市山科図書館

〒607-8086

京都市山科区竹鼻四丁野町34-1

（山科合同福祉センター4F）

電話（075）581-0503

■開館時間 平日：午前9時30分～午後7時30分

土曜・日曜・祝日：午前9時30分～午後5時

■休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日の時はその翌平日）

年末年始

